

令和2年国勢調査人口速報概要

- ◆ 令和2年10月1日現在の奈良県の人口は1,325,437人で、平成27年に比べ38,879人(2.8%)減少しました。
- ◆ 減少率は前回(2.6%)から0.2ポイント拡大し、人口減の傾向が続いています。
- ◆ 前回調査から人口が増えたのは39市町村の中、香芝市、葛城市、斑鳩町、王寺町、広陵町の2市3町でした。
- ◆ 世帯数は544,225世帯で、前回に比べ14,004世帯、2.6%増加しました。

□前回(平成27年国勢調査)との人口・世帯数の比較

	人口総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯数 (世帯)
令和 2 ※	1,325,437	624,160	701,277	544,225
平成 27	1,364,316	643,946	720,370	530,221
増減数	▲38,879	▲19,786	▲19,093	14,004
増減率 (%)	▲2.8	▲3.1	▲2.7	2.6

□最近20年間(令和2年～平成12年)における人口・世帯数の推移

	人口総数 (人)	前回調査からの増減率	男 (人)	女 (人)	世帯数 (世帯)
令和 2 ※	1,325,437	▲2.8	624,160	701,277	544,225
平成 27	1,364,316	▲2.6	643,946	720,370	530,221
22	1,400,728	▲1.4	663,321	737,407	523,523
17	1,421,310	▲1.5	676,375	744,935	503,068
12	1,442,795	0.8	691,098	751,697	486,896

※令和2年は速報値、平成12・17・22・27年は確定値

令和2年国勢調査から見た奈良県

- ① 人口は平成12年調査の144万人台をピークに減少し、平成27年に140万人を割り込み、令和2年は130万人台前半に落ち込んだ。資料2-1頁
- ② 大正9年の国勢調査開始以来、人口の減少数・減少率とも過去最大となった。資料2-1頁
- ③ 人口が増加した市町数は5で、前回調査と比較すると1減った。資料2-2～3頁
R2年増加市町(香芝市・葛城市・斑鳩町・王寺町・広陵町)
H27年増加市町(生駒市・香芝市・葛城市・三郷町・王寺町・広陵町)
- ④ 人口増加率が最も高かったのは王寺町(4.5%)、減少率が最も高かったのは野迫川村(▲20.3%)。資料3統計表1-2頁
- ⑤ 人口は前回調査より市部で30,510人(2.8%)減、郡部で8,369人(3.0%)減となった。資料3統計表1-2頁
- ⑥ 県全体に占める人口構成比は、奈良市(26.8%)、橿原市(9.1%)、生駒市(8.8%)の順に多い。資料3統計表1-1頁
- ⑦ 世帯数は昭和30年調査以降増加し続けている。資料2-4頁
- ⑧ 1世帯当たり人員は2.44人で前回(2.57人)に比べ、0.14人減少した。資料2-4頁
- ⑨ 世帯数が増えたのは8市9町1村の計18市町村、前回調査時の16市町村から2増えた。資料2-5頁
- ⑩ 1世帯当たり人員は、明日香村が2.91人で最も多く、上北山村が1.66人で最も少ない。資料3統計表1-1頁